看護職員の負担の軽減及び処遇の改善計画

2025 年 6 月 1 日

医療法人社団　昭成会　田﨑病院

田﨑病院では、看護職員の負担軽減及び処遇改善のため下記の項目について継続的に取り組みを行います。

看護職員の負担軽減及び処遇の改善に資する体制

看護職員の負担軽減及び処遇の改善に関する責任者　　院長：田﨑正和

看護部長：中野かよ子

他職種からなる役割分担推進のための委員会

年 1 回以上委員会を開催し、役割分担推進の実施状況等について報告を行う

● 看護職員と他職種の業務分担

① 薬剤師

病棟担当薬剤師を配置し、適正な薬剤使用、管理を行う。

病棟：入院患者の定期処方の入れ替え。持参薬鑑定、病棟配置薬、手術室など薬品管理業務

② リハビリテーション科

リハビリテーション室への患者送迎、ベッドサイドリハの実施

病棟スタッフにトランスファー、ADL 動作の指導相談に応じる

③ 事務職

入院等受付業務を集中化し、入院案内等各種手続きを事務職が行うことで、看護師が本来の看護業務に専念できる体制を整備する

④ 臨床検査師

病棟での採血業務を行い、看護師の負担軽減を図る

軽症患者の検査の送迎、入院患者、外来患者への検査説明、次回検査の案内

● 看護補助者の配置

① 看護補助員を適正に配置、活用し、看護職員の業務分担に軽減を図る。病棟内においては、看護職員が行う書類・伝票の整理・作成の代行や診療録の準備等についても業務分担を推進する

② 生活の援助を中心としたケア活動　（早番・遅番勤務）

● 妊娠・子育て中の看護職員に対する配慮

① 妊娠中、本人の申請により深夜の勤務を免除する

② 職員の勤務時間等に関する条例により、長子が小学 3 年に達するまでの子のある職員は深夜勤務及び時間外勤務を制限する

③ 育児短時間勤務制度を設けている

● 多用な勤務形態の導入

① 本人の希望を考慮しつつ、就業時間、勤務日、勤務時間、夜勤の有無等について柔軟に対応する
② 通常の配置に加え、パートタイマー、アルバイト等を活用して、繁忙時期・繁忙時間に対応する

● その他

① 夜勤専従の臨時看護師の採用により、正規看護師の夜勤負担軽減を図る
② 看護配置基準 13 対 1 を維持できるよう看護職員数を適正に管理し、職員 1 人当たりの業務分担を軽減するとともに、年休等休暇が取得やすい体制を整備する
③ 夜勤時間帯のオムツ交換作業回数を軽減するための高機能オムツの導入を実施する

● 計画の周知・取組の事項の公開

① 職員に対して計画を周知する
② 院内掲示及び電子カルテ上の掲示板への掲載　ホームページ上で公開